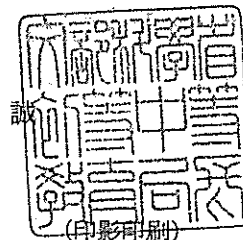




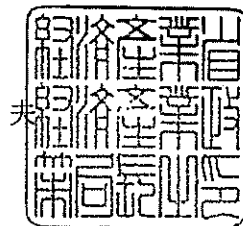
29 文 科 初 第 474 号
20170623 経局第3号
平成 29 年 7 月 3 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿
各 都 道 府 県 知 事

文部科学省初等中等教育局長
藤 原



経済産業省経済産業政策局長
柳 瀬 唯



(印影印刷)

第7回「キャリア教育推進連携表彰」の募集について

日頃よりキャリア教育の推進に御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

文部科学省と経済産業省では、平成23年度から、学校を中心としたキャリア教育の推進のために、教育関係者（学校や教育委員会等）と行政（首長部局等）や地域・社会（NPO法人やPTA団体等）、産業界の関係者（経済団体や企業等）が連携・協働して行う取組の実施主体を表彰しており、本年度もこれまでと同様に実施します。

ついては、別紙のとおり募集しますので、各都道府県・指定都市教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、各都道府県知事部局におかれては、所轄する学校に対して、周知いただきますようよろしくお願いします。

なお、別途、文部科学省では、キャリア教育の充実に優れた取組をされている教育委員会、学校及びPTA団体等に対する文部科学大臣表彰、経済産業省では、キャリア教育アワードとして、キャリア教育に関し先進的な取組を行っている企業等に対する経済産業大臣表彰を実施する予定としておりますので、御承知おきください。

【本件送付・問合せ先】

文部科学省初等中等教育局児童生徒課
キャリア教育・進路指導担当
（担当：迫（さこ）・合瀬（おうせ））
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
電 話：(03) 5253-4111（内4728）
e-mail：jidous@mext.go.jp

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室
（担当：橋本・市川）
〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1
電 話：(03) 3501-2259
e-mail：honshou-jinzai@meti.go.jp

平成29年7月3日

第7回「キャリア教育推進連携表彰」募集要項

文部科学省
経済産業省

(1) 目的

近年、教育界、産業界の双方からキャリア教育の重要性が大きく指摘されています。キャリア教育を十分に展開するためには、学校等の教育関係者と地域・社会や産業界の関係者が連携・協働し、互いにそれぞれの役割を認識しながら、一体となった取組を進めることが重要です。

このような中、既に教育関係者と地域・社会や産業界の関係者とが連携・協働してキャリア教育に取り組んでいる先進事例を表彰することにより全国への普及・啓発を行うことを目的とし、昨年度に引き続き、「キャリア教育推進連携表彰」を実施します。

(2) 応募対象

学校を中心としたキャリア教育の推進のために、教育関係者（学校や教育委員会等）と、行政（首長部局等）や地域・社会（NPO法人やPTA団体等）、産業界（経済団体や企業等）が連携・協働して行う取組を募集します。

(3) 応募資格（※）

- ・ 教育関係者（学校、教育委員会等の機関や団体）と、それ以外の者が連携・協働して行う取組であること。ただし、単独の学校が学校外の者と連携・協働して行う取組は原則として応募資格を有しません。
- ・ 活動内容の公表が可能な組織であること。
- ・ 表彰を受けた場合、その代表者等が平成30年1月11日（木）に開催される表彰式に参加することが可能な組織であること。

（※）対象となるか判断が困難な場合は、事務局までお問い合わせ下さい。単独の学校が行う取組であっても、取組内容や協働する地域の特殊性（例えば、離島や山間部など）を考慮して応募資格を認める場合があります。

（※）以前にキャリア教育アワードにおいて表彰されている団体や、キャリア教育優秀教育委員会・学校、企業及びPTA団体等文部科学大臣表彰において表彰されている団体、また今年度のキャリア教育アワードやキャリア教育優秀教育委員会及び学校、PTA団体等に応募している団体からの応募や、その団体を構成員として含む団体からの応募も受け付けております。

（※）大学、高等専門学校、専修学校のみを対象としたキャリア教育の取組については、本賞の対象外となります。

(4) 評価基準

学校が中心となった継続的・効果的なキャリア教育推進を支援する取組を評価する観点から、応募された組織等が行う取組について、以下の項目により評価を行います。

評価基準	評価項目
① 協力性 教育関係者とそれ以外の者が、互いの理念を共有し、いかに協働したか。	当該取組に係る実施主体が、キャリア教育に必要な幅広い関係機関（教育関係者、行政、地域・社会、産業界等）から構成されていて、当該地域・社会全体での取組となっているか。
	参加している全ての関係機関が、実質として自らの強みを生かし有機的に協力し取り組んでいるか。
② 継続性 長期にわたり運営していくための工夫がなされているか。	例えば、PDCA のマネジメントサイクルを意識した以下のような工夫が行われているか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目指すべき方向性を明示し、当該組織内や関係者へ共有している。 ・ 目指すべき方向性を実現するために、事業実施前に計画を練っている。 ・ 一定期間の取組を終えた後、その期間で実施した取組について、評価・分析を行っている。 ・ 上記のような評価・分析を行った後、次年度以降の取組の改善につなげている。
③ 実践性 学校・地域のニーズを捉えた取組となっているか。また、これらの取組が下支えとなって学校における効果的なキャリア教育が推進されているか。	当該取組が、学校・地域のニーズを踏まえたものであり、効果的なキャリア教育の実践を促進するものとなっているか。
	当該地域の特性を生かした、あるいは地域の課題に対応するための地域独自の創意工夫を行っているか。
	学校が中心となった継続的・効果的なキャリア教育の推進を支援する観点で、各関係者が円滑に協働することができるよう工夫されているか。
④ 発展性 当該団体が実施する取組が地域社会全体へ波及し、より多くの協力を得られる取組となっているか。	当該取組に係る実施主体が発信するメッセージや取組自体により、学校における効果的なキャリア教育を推進するために、実施主体以外の関係者（PTA や地域企業等）からも支援が十分に取付けられているか。
	次世代の当該地域社会や経済、日本の社会・経済の担い手となる若者を育成することの重要性についてメッセージを発信し、キャリア教育を当該地域・社会全体で取り組むことが必要であることの機運を醸成しているか。

(5) スケジュール

応募受付開始	平成29年 7月 3日
応募受付締切	平成29年10月20日
審査	平成29年11月 中旬（※）

（※一定以上の応募があった場合、事務局において書類選考を行った上で、審査委員会にかけることとする。）

審査結果通知	平成29年11月 下旬（予定）
「キャリア教育推進連携表彰」表彰式	平成30年 1月11日

※「文部科学大臣表彰（キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰）」「キャリア教育アワード」と併せて表彰式を行います。

(6) お問い合わせ先

文部科学省初等中等教育局児童生徒課キャリア教育・進路指導担当

(担当：迫(さこ)・合瀬(おうせ))

電話番号：03-5253-4111 (内線4728)

FAX 番号：03-6734-3177

e-mail：jidous@mext.go.jp

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室(担当：橋本・市川)

電話番号：03-3501-2259

FAX 番号：03-3501-0382

e-mail：honshou-jinzai@meti.go.jp

(7) 応募提出書類

● エントリーシート(必須)

※ 紙媒体を2部、データの保存された電子媒体(CD-ROM等)を2部御提出ください。

※ エントリーシートの内容は、事例紹介の際に公開させていただく場合がございますので、公開可能な情報を記載してください。特に、写真については、撮影者、被写体の許可が得られていてウェブや冊子で公表してもよいものを御使用ください。

● その他活動内容や成果等が分かる資料

※ 提出書類は各2部、角2版封筒(A4版が入る大きさ)に入る程度の量とします。

(8) 申込方法

- 上記(7)記載の応募提出書類をそろえ、事務局(文部科学省、若しくは経済産業省)まで郵送してください。FAXやe-mail等による提出は受け付けられません。
- 申込締切 平成29年10月20日(金) 必着
- 応募書類提出先

〒100-8959

東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省初等中等教育局児童生徒課キャリア教育・進路指導担当

(担当：迫・合瀬) 宛

若しくは

〒100-8901

東京都千代田区霞ヶ関1-3-1

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室(担当：橋本・市川) 宛

(9) 注意事項

- 提出いただいた資料、写真等は返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- 審査に関する問い合わせには応じられません。
- 応募いただいた団体名・個人名や活動内容を、新聞、雑誌、インターネット等で公表することがあります。またマスコミからの取材に御協力をお願いすることがあります。

(10) 個人情報の取扱いについて

- 応募者の個人情報は、審査及び運営に必要な範囲内で利用し、第三者へ提供することは一切ありません。応募者の同意なく、利用目的を超えて利用することはありません。

第7回キャリア教育推進連携表彰 エントリーシート

●以下の項目に沿ってお取組の内容について御記入ください。

項 目	内 容
地域における一つの団体としての名称	
連携・協働している機関や団体、組織	教育関係者(学校、教育委員会等の機関や団体)
	●学校数:()校 ●参加児童生徒数:()人
	行政(首長部局等)や地域・社会(NPO法人やPTA団体等)、産業界(経済団体や企業等)
	●関係団体数:()団体
活動開始の経緯(開始時期等を含む)	<div style="background-color: #fff2cc;">【活動開始時期】:平成____年 【継続年数】:____年目</div> <div style="border-top: 1px dashed black; height: 100px;"></div>
活動の内容(概要) ※200字以内。 (原文をシンポジウムの配付資料やウェブサイト上で紹介させていただく場合があります。)	
活動の内容(詳細) ※各項目600字以内。 ※募集要項の評価基準・評価項目を参照して記入してください。	評価基準の「①協力性(教育関係者とそれ以外の者が、互いの理念を共有し、いかに協働したか)」についての具体的な取組、工夫している点など
	評価基準の「②継続性(長期にわたり運営していくための工夫がなされているか)」についての具体的な取組、工夫している点など

<p>活動の内容(詳細) ※各項目600字以内。 ※募集要項の評価基準・評価項目を参照して記入してください。</p>	<p>評価基準の「③実践性(学校・地域のニーズを捉えた取組となっているか。また、これらの取組が下支えとなって学校における効果的なキャリア教育が推進されているか)」についての具体的な取組、工夫している点など</p>
	<p>評価基準の「④発展性(当該団体が実施する取組が地域社会全体へ波及し、より多くの協力を得られる取組となっているか)」についての具体的な取組、工夫している点など</p>
	<p>上記以外でアピールしたい点</p>
<p>学校現場の評価・感想・コメントなど</p>	
<p>行政・産業・地域団体、その他関係諸機関からの評価・感想コメントなど</p>	
<p>活動の今後の展望</p>	

応募者の連絡先	
所属	
担当者名	
住所	
電話番号	
FAX番号	
e-mailアドレス	
本表彰を知ったきっかけ(該当する番号に○印を記入してください)	1. 報道発表 2. 教育関係者からの紹介 3. 経済団体等からの紹介 4. 企業からの紹介 5. コーディネート機関からの紹介 6. その他()

活動の内容が分かる写真①	(写真を貼付してください)
	(写真の説明を記入してください)
活動の内容が分かる写真②	(写真を貼付してください)
	(写真の説明を記入してください)

【御記入ありがとうございました。提出については、次ページを御参照ください。】

<応募提出書類>

●本エントリーシート

紙媒体を2部、データの保存された電子媒体(CD-ROM等)を2部御提出ください。

●その他活動内容や成果等が分かる資料

提出書類は各2部、角2版封筒(A4版が入る大きさ)に入る程度の量とします。

<申込方法>

- 上記記載の応募提出書類をそろえ、下記事務局(文部科学省、若しくは経済産業省)まで郵送してください。
FAXやe-mail等による提出は受け付けられません。

- 申込締切日:平成29年10月20日(金) 必着
-

<お問い合わせ先>

文部科学省初等中等教育局児童生徒課キャリア教育・進路指導担当(担当:迫(さこ)・合瀬(おうせ))

電話番号:03-5253-4111(内線4728)

FAX番号:03-6734-3177

e-mail:jidous@mext.go.jp

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室(担当:橋本・市川)

電話番号:03-3501-2259

FAX番号:03-3501-0382

e-mail:honshou-jinzai@meti.go.jp

<応募書類提出先>

文部科学省初等中等教育局児童生徒課キャリア教育・進路指導担当(担当:迫・合瀬)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

若しくは

経済産業省経済産業政策局産業人材政策室(担当:橋本・市川)

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1



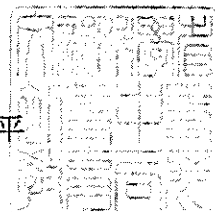
25文科初第614号
20130812 経局第1号

キャリア教育推進連携表彰の表彰要領を次のように定める。

平成25年8月19日

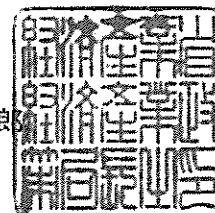
文部科学省初等中等教育局長

前川 喜平



経済産業省経済産業政策局長

菅原 郁郎



1. 目的

近年、教育界、産業界の双方からキャリア教育の重要性が大きく指摘されている。キャリア教育を十分に展開するためには、学校等の教育関係者と地域・社会や産業界の関係者が連携・協働し、互いにそれぞれの役割を認識しながら、一体となった取組を進めることが重要である。このような中、既に教育関係者と地域・社会や産業界の関係者とが連携・協働してキャリア教育に取り組んでいる先進事例を表彰することにより、全国への普及・啓発を行うことを目的とする。

2. 表彰者

文部科学省と経済産業省の設置した審査委員会の委員長

3. 表彰団体を決定する審査委員会の設置

キャリア教育連携表彰への応募があった取組について審査し、表彰事例を決定する審査委員会を設置する。審査委員会の構成員は、学識経験者、産業界関係者、教育関係者などとし、最大9名とする。

4. 表彰の対象

学校を中心としたキャリア教育の推進のために、教育関係者（学校や教育委員会等）と、行政（首長部局等）や地域・社会（NPO法人やPTA団体等）、産業界の関係者（経済団体や企業等）が連携・協働して行う取組の実施主体を表彰の対象とする。

なお、一つの取組に係る関係者が合同の組織（協議会、コンソーシアム等）を設ける場合には当該組織を、合同の組織を設けない場合には一つの取組に係る各実施主体の全てを1団体として表彰する。

5. 表彰の決定

(1) 審査方法

キャリア教育推進連携表彰への応募があった取組について、3. で設置する審査委員会が審査し、決定する。

(2) 審査基準

キャリア教育推進のための教育関係者と地域・社会や産業界の関係者との連携・協働の在り方が、キャリア教育の普及・啓発に寄与するものであること。

6. 表彰の方法

表彰は、表彰状を授与してこれを行う。

7. その他

募集要項等の詳細は、別途定める。

(附則)

1. 本要領の施行開始時期

本要領は平成25年8月19日より施行する。